

平成27年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワサキ
 コード番号 3045 URL <http://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川崎 治

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 堀田 義行

TEL 072-439-8011

四半期報告書提出予定日 平成27年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第3四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	1,660	△4.1	199	20.4	229	△21.7	125	△25.8
26年8月期第3四半期	1,731	△7.5	165	△33.4	293	△65.7	168	△62.8

(注) 包括利益 27年8月期第3四半期 125百万円 (△25.9%) 26年8月期第3四半期 169百万円 (△62.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第3四半期	108.76	—
26年8月期第3四半期	139.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第3四半期	6,023	3,781	62.8
26年8月期	6,436	3,788	58.9

(参考) 自己資本 27年8月期第3四半期 3,781百万円 26年8月期 3,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	11.25	—	23.75	35.00
27年8月期	—	17.50	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 8月期の連結業績予想(平成26年 9月 1日～平成27年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,161	△3.5	178	13.0	212	△27.2	171	76.8	148.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年8月期3Q	1,450,500 株	26年8月期	1,450,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年8月期3Q	306,096 株	26年8月期	236,096 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期3Q	1,152,182 株	26年8月期3Q	1,214,404 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の円安及び株価の回復等により景気回復への期待感が高まりつつあります。しかしながら、欧州の財政問題、原子力発電所停止による全国的な電力供給問題に加え、中国経済の減速や消費税増税政策等もあり、依然として景気の先行きは、不透明感を拭えない状況となっております。

このような状況下、当社グループの服飾事業におきましては、収益体質の強化に向け、販売品目の整理等に取り組みましたが、為替の影響により売上原価は増加することとなりました。賃貸・倉庫事業におきましては空き倉庫の賃貸先募集を積極的に進めました。これらの結果により、当第3四半期連結累計期間の連結業績は売上高1,660,060千円(前年同四半期連結累計期間比4.1%の減少)、営業利益199,660千円(前年同四半期連結累計期間比20.4%の増加)、経常利益229,928千円(前年同四半期連結累計期間比21.7%の減少)、四半期純利益125,313千円(前年同四半期連結累計期間比25.8%の減少)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①服飾事業

当事業部門におきましては、収益体質の強化を図りましたが、為替の影響により売上原価の増加となりました。売上高は1,160,617千円(前年同四半期連結累計期間比9.4%の減少)、営業損失は47,717千円(前年同四半期連結累計期間は営業損失9,404千円)となりました。

②賃貸・倉庫事業

当事業部門におきましては、空き倉庫の賃貸先募集を積極的に進めました。売上高は499,442千円(前年同四半期連結累計期間比10.8%の増加)、営業利益は248,149千円(前年同四半期連結累計期間比42.7%の増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて28,607千円(2.0%)減少し、1,409,209千円となりました。この主な要因は、商品及び製品が107,373千円増加したものの、現金及び預金が増加した56,336千円、未収入金が106,101千円減少したことによるものであります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて384,506千円(7.7%)減少し、4,613,910千円となりました。この主な要因は、土地が243,566千円、建物及び構築物が128,743千円減少したことによるものであります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて255,644千円(13.4%)減少し、1,654,290千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が56,014千円増加したものの、短期借入金が300,000千円減少したことによるものであります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて150,672千円(20.4%)減少し、587,246千円となりました。この主な要因は、長期借入金の減少159,630千円等によるものであります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて6,797千円(0.2%)減少し、3,781,582千円となりました。この主な要因は、四半期純利益を125,313千円計上したものの、剰余金の配当48,869千円、自己株式の取得83,230千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月14日に公表した業績予想を平成27年7月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて予想を変更しております。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	322,607	266,270
受取手形及び売掛金	169,383	195,348
商品及び製品	649,527	756,901
原材料及び貯蔵品	81,705	74,902
通貨スワップ契約等	-	16,898
その他	215,981	101,033
貸倒引当金	△1,388	△2,144
流動資産合計	1,437,817	1,409,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,540,247	1,411,503
土地	3,266,162	3,022,595
その他(純額)	19,190	17,038
有形固定資産合計	4,825,599	4,451,137
無形固定資産	6,238	8,616
投資その他の資産		
その他	177,115	160,455
貸倒引当金	△10,537	△6,299
投資その他の資産合計	166,577	154,155
固定資産合計	4,998,416	4,613,910
資産合計	6,436,234	6,023,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,381	53,202
短期借入金	1,450,000	1,150,000
未払費用	115,122	106,763
未払法人税等	1,900	57,915
賞与引当金	4,581	8,689
通貨スワップ契約等	1,244	-
その他	285,703	277,720
流動負債合計	1,909,934	1,654,290
固定負債		
長期借入金	348,020	188,390
役員退職慰労引当金	186,849	191,349
資産除去債務	29,829	30,246
その他	173,220	177,260
固定負債合計	737,919	587,246
負債合計	2,647,854	2,241,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,300	564,300
資本剰余金	468,338	468,338
利益剰余金	3,058,867	3,135,311
自己株式	△303,301	△386,531
株主資本合計	3,788,204	3,781,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175	164
その他の包括利益累計額合計	175	164
純資産合計	3,788,379	3,781,582
負債純資産合計	6,436,234	6,023,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高	1,731,624	1,660,060
売上原価	885,008	812,124
売上総利益	846,616	847,936
販売費及び一般管理費	680,768	648,275
営業利益	165,847	199,660
営業外収益		
受取利息	8	7
為替差益	131,562	32,584
その他	3,289	2,377
営業外収益合計	134,860	34,969
営業外費用		
支払利息	5,940	4,653
その他	997	48
営業外費用合計	6,938	4,701
経常利益	293,769	229,928
特別損失		
固定資産売却損	-	9,765
特別損失合計	-	9,765
税金等調整前四半期純利益	293,769	220,162
法人税、住民税及び事業税	119,067	93,613
法人税等調整額	5,783	1,236
法人税等合計	124,850	94,849
少数株主損益調整前四半期純利益	168,918	125,313
四半期純利益	168,918	125,313

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,918	125,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139	△11
その他の包括利益合計	139	△11
四半期包括利益	169,058	125,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,058	125,301
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年6月29日開催の取締役会において、当社の100%子会社である株式会社リードを吸収合併（以下「本合併」）することを決議し、株式会社リードとの間で本合併に係る合併契約を締結いたしました。

なお、本合併は当社100%出資の連結子会社を対象とする簡易合併・略式合併となります。

1. 合併の目的

株式会社リードは、袋物及びバッグを女性向に企画し、国内及び中国、フィリピン、インドネシア等で外注生産し、小売店、専門店、百貨店、大手アパレル等を通じて販売しております。このたび、意思決定の迅速化と組織運営の効率化を図り、経営基盤を強化することを目的として、当該子会社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日	平成27年6月29日
合併契約締結日	平成27年6月29日
合併の予定日（効力発生日）	平成27年8月10日

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併であり、当該子会社においては、会社法第784条第1項に定める略式合併であるため、それぞれ合併契約に係る株主総会の承認を得ることなく実施いたします。

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社リードは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

株式会社リードは、当社100%出資の子会社であるため、本合併に際して新株の発行、資本金の増加、及び合併交付金の支払いはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
(1)名称	株式会社カワサキ	株式会社リード
(2)所在地	大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目 9番10号	大阪府泉北郡忠岡町新浜2丁目 6番45号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 川崎 治	代表取締役社長 川崎 治
(4)事業内容	身の回り品等の卸売業 賃貸・倉庫事業	袋物・バッグ等の卸売業
(5)資本金	564,300千円	30,000千円
(6)設立年月日	昭和46年10月16日	昭和46年9月22日
(7)発行済株式数	1,450,500株	60,000株
(8)決算期	8月31日	8月31日
(9)大株主及び持株比率	株式会社KWS 37.92% 株式会社カワサキ 21.10% 川崎 貴美子 6.27% 川崎 久典 4.72% 株式会社池田泉州銀行 1.72%	当社 100.00%
(10)直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	平成26年8月期	平成26年8月期
純資産	3,788,379千円(連結)	228,272千円(単体)
総資産	6,436,234千円(連結)	531,309千円(単体)
1株当たり純資産	3,119.54円(連結)	3,804.54円(単体)
売上高	2,240,578千円(連結)	474,341千円(単体)
営業利益	157,963千円(連結)	△26,757千円(単体)
経常利益	291,425千円(連結)	△30,178千円(単体)
当期純利益	96,927千円(連結)	△35,872千円(単体)
1株当たり当期純利益	79.81円(連結)	△597.88円(単体)

4. 合併後の状況

当社の名称、所在地、代表者、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、100%出資の連結子会社との吸収合併であるため、当期連結業績に与える影響は軽微であります。

6. 実施する会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号平成20年12月26日)に定める共通支配下の取引等に該当し、これに基づく会計処理を実施する予定です。